

令和 7 年度 第 2 回 青森警察署協議会議事録		
開催日時		令和 7 年10月22日(水) 午後 1 : 30～午後 2 : 30
開催場所		青森警察署 4 階講堂
出席	委員	会長以下11人
	警察署	署長以下 6 人
開催内容		
1 開会 2 協議会会長挨拶 3 警察署長挨拶 4 議事 (1) 委員からの事前意見・要望について ストーカーによる殺人事件があったが、警察では市民の相談にはどのように対応をしているのか。また、相談者が準備しておいた方がよいことなどあれば伺いたい。 【回答】 ストーカー・DV事案などの恋愛トラブルは、事態が急展開し、殺人など重大・凶悪事件に発展するおそれが高いことから、警察で相談を受けたときは、「相談者・被害者の安全の絶対確保」を最優先に考え、そのためにベストな措置を選択して対応している。 警察署や交番などへの来所や通報により、ストーカーやそのおそれがある事案と認めた際は、生活安全課に速報し、生活安全課は、事案概要、対応方針などを、署長と警察本部人身安全対策課に速報するほか、刑事第一課など関係部門と情報共有する。 このとき、危害が加えられる緊急性・切迫性の判断に誤りがないよう、生活安全・刑事第一課の警察官が共同で聴取することもある。 基本的には、相談者の要望を踏まえて対応するが、「相談者・被害者の安全の絶対確保」が第一であることから、それを果たすために、相手に法律違反があれば、積極的に事件化し、事件化に至らなくとも、ストーカー規制法に基づく警告・禁止命令を行ったり、相談者に避難させ、行為者との分離を行うなどしている。 措置後は、相談者と定期的に連絡を取り、近況や異常の有無などを確認し、その結果を記録化して、組織内で情報を共有している。 相談者に準備していただきたいこととしては、相手から受けた被害を、日記、メモ、写真、スマホなどで記録として残すことと、警察官の指導・要請に基づき、安全確保につながる行動をとっていただくことをお願いしたい。 【追加意見】 自身も仕事で人から相談を受けたりカウンセリングなどを行っており、助言の仕方や傾聴について勉強しているが、難しいものである。勉強しないままの人が話を聞くと、相談者も言いたくても本心を言えないのでは。 自衛隊や警察のOBと接する機会があるが、威圧感を感じたり、言葉遣いが横柄だなと感じることもある。 相談は難しいものだと思うので、警察でもスキルアップを図り、相談者に寄り添った対応をお願いしたい。 環状 7 号線と田代・十和田線の十字路において、右折車が外回りから今年春頃に内回りに変更になった。 最近、年配者や他県の車が直進ラインからいきなり右折するが反対車線の車がいるためぶつかりそうになっているのを何度か目撃している。 以前から人身事故が多い所なので、直進ライン（左折）と右折ラインの看板を橋の下		

に設置することを検討してほしい。

【回答】

御指摘の交差点については、交差点南北に接続する市道から、外回りの右折が原因と考えられる交通事故を抑止するため、道路管理者の青森河川国道事務所が交差点を改良し、内回り右折に変更したと了知している。

今回の御意見は、交差点南側市道に、直進・右折ラインの看板設置の要望と思われるが、交差点の案内表示設置は道路管理者の管轄となるので、交差点の直進・右折ラインの看板設置要望があったことを、青森河川国道事務所に連絡したい。

最近テレビなどで報道されている「おもちゃの拳銃」について伺いたい。

私が見た新聞記事では、8月の日付で「玩具として出回っている中国製のおもちゃの拳銃に本物の銃と同じような機能があり、弾丸を発射できることがわかったとして、全国の警察が回収を呼びかけている。今月に入り、新たに青森県などでも流通が確認されている。」と書いてあった。

どのような物が流通して、どのように気をつけたりすればよいか。

【回答】 ※ 資料配付

警察で回収を呼びかけている『新たに把握した玩具と称した真正拳銃』とは、リアルギミックミニリボルバーと呼ばれる中国製の回転弾倉式拳銃であり、真正拳銃と同様の発射機能を有している。

その特徴は、プラスチック製であること、それから「銃身及び弾倉が貫通」、「弾倉又は薬室に実包の装てんが可能」、「撃針があり、薬莢の雷管部分を打撃して弾丸を発射する撃発機能がある」構造になっている。

県内でもクレーンゲームの景品として取扱いがあった。

警察での回収期間は、令和7年12月31日までとなっているが、回収期間後に所持したり、保管していることを発見した場合、銃砲刀剣類所持等取締法違反、いわゆる「銃刀法違反」に問われる可能性がある。

速やかに回収期間内に最寄りの警察署までお届けいただきたい。

私は筒井小、筒井中、青森高の通学路に店舗を構えている。

子供たちや地域の安全のために、何かできることはないか。

【回答】

「ウォーキングをする」とか「買い物をする」、「花への水やりを行う」などをしながら、子供たちを見守る「ながら見守り活動」をお願いしたい。

平成30年5月、新潟市内で下校途中の児童が殺害される痛ましい事件が発生したことを受け、関係閣僚会議で「登下校防犯プラン」がとりまとめられ、その施策の1つとして「ながら見守り活動」が明記された。

この活動の中で、不審者を発見した場合は、むやみに声かけすることなく、110番通報をしたり、防犯や交通安全の視点から危険だと感じる場所を発見した場合は、市役所や学校、警察への情報提供をお願いしたい。

青森市本町2丁目7-21ジャスマックビルに防犯協会が設置したビル前交差点の映像を映した防犯カメラがビルの経営者変更後、防犯カメラの前方に大きな広告看板が設置されて防犯カメラの機能が活かされていないように感じる。

外の柱に掲示していた防犯カメラ設置のプレートも外されていた。

当交差点周辺は夜になると客引きや路上駐車や酔い客も多く治安が良いとは言えない。

せっかく設置していただいた防犯カメラが十分機能していないことは残念に思う。

【回答】

ジャスマックビルにデジタルサイネージ用のモニターが設置された件に関しては、先日、設置した企業から連絡を受けて把握している。

この防犯カメラは、令和2年度、企業及び団体からの支援金をもとに、当時の管理者

の協力を得て、青森地区防犯協会が設置した。

繁華街の環境浄化等の目的から設置したものであり、今後も活用することができるように、ビルの管理者と再度協議し、防犯カメラの設置箇所の移動を進めていく。

また、防犯カメラ設置のプレートについても移動のタイミングに合わせて再度設置するように進めてまいりたい。

先日、中学生の息子が、平内交番に職場体験で行きいろいろな警察の仕事を体験してきたようだ。

今後もこのような機会がふえれば警察官を目指す人も増えていくのではと思う。

【回答】

平内中学校から職場体験の依頼を受け、本年9月3日、平内交番で実施したもの。

装備資機材の紹介や白バイ・パトカー乗車、護身術等を体験してもらったほか、鑑識課の経験がある平内交番所長の指導の下、遺留指紋や足こん跡の採取体験も行い、参加した生徒さんからも好評だったと聞いている。

若い方々に警察業務に関心を持ってもらえるよう、今後もこのような機会を増やしていきたい。

前回の協議会后、何度か車の逆走を見かけている。

私自身、平内から浅虫までの間を走ることが多いが、先日は何度か浅虫のミニストップから青森方面にしか出られない所から、平内方面に逆走をしている車を見かけており、平内から市内に向け走ってきた車が急ブレーキを踏むという場面を見ている。何か対策は出来ないものか。

その場所は、さくら観光ホテルとミニストップの間で、未だに人の横断もかなりあり、交通事故の多い場所でもある。

【回答】

ミニストップ浅虫温泉店付近における国道4号上の交通人身事故については、令和2年12月に1件発生しているが、ホテル駐車場から国道に出た車両と国道の走行車両が衝突した事故で、逆走に伴う事故の発生はない。

コンビニ駐車場からの逆走車については、平内町方面へ進行しようとする車両が、中央分離帯の開口部から上り車線へ抜けようと逆走しているものと考えられ、横断者については、ホテル利用客がコンビニへ買い物のために直近の浅虫水族館入口交差点等の横断歩道を利用せずに横断しているものと思われる。

警察としては、コンビニ駐車場からの逆走及び、北側ホテルからの横断者を防止するため、コンビニ及びホテルに対して来客者に対する注意喚起を依頼するとともに、道路管理者に対して、逆走防止の看板設置依頼を実施する他、付近道路のパトロール活動を通じて違反車両等に対する交通指導取締りを実施してまいりたい。

平内町の国道沿いにある青森みちのく銀行小湊支店を入る通称下町通りの町道は、国道と県道、町道の迂回路として使われているのか交通量が比較的多い時間帯がある。

真っ直ぐな道路のためスピードを出して走る車も多く、反射鏡も設置しているが、無理な運転で近隣の塀を壊したり、出会い頭の衝突事故もあった。

子供たちが良く通る道でもあるので非常に危険を感じている。

【回答】

御指摘の町道については、令和6年10月に、県道小湊停車場線と交わる信号機のない交差点で、車両同士の出会い頭による人身事故が1件発生している。

警察としては、本道路は地元利用者による通行車両が多いものと考えられるため、交番だより等を通じ、町民に本道路の安全利用を呼びかけるとともに、沿線の事業所に対する利用客への注意喚起依頼を実施する他、付近道路のパトロール活動を通じて違反車両に対する交通指導取締りを実施してまいりたい。

- (2) 質疑応答
なし

5 連絡事項

- 県下術科大会及び全国通信指令競技会の結果報告
- 第3回警察署協議会の時期
- 会議終了後の青森県運転免許センター視察要領

6 閉会

※ 会議終了後、青森県運転免許センターに移動し、視察及び体験を行った

【 開 催 状 況 】

